

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	環境保全課長	丸山 剛
環境-17 環境美化事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	環境保全課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	まちの美化

1 事業の目的

対象	市民等
意図	快適な生活環境の実現のため。
効果	散乱ごみ・不法投棄をさせない町づくりの促進を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

公共の場所への不法投棄物の回収・処理業務、市内に設置した観光ごみ等分別式容器のごみ回収業務を行った。なお、観光ごみ等分別式容器は、ごみの持ち帰りの徹底や平成27年度からの家庭系ごみの有料化に伴い、平成26年度末をもって撤去した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	544	決算値(千円)	5,193	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	544	一般財源	5,193	
事業経費運営	人員配置数	1.5	人員配置数	1.5	
	人件費(千円)	11,441	人件費(千円)	11,164	
	総事業費(千円)	11,985	総事業費(千円)	16,357	
	市民1人当りの経費(円)	68	市民1人当りの経費(円)	92	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	ごみのポイ捨てや不法投棄をさせないまちづくりをめざし、観光客等に対し、ゴミを散乱させないよう持ち帰り等の啓発を行い、ゴミの削減を推進する。
課題解決のために行った平成26年度の取組	不法投棄物については、県とともに定期的なパトロールを実施した。また通報体制の構築や情報提供等の協力体制を整えた。観光客が多く集まる場所を中心にまち美化推進員や職員によりゴミ散乱防止の普及・啓発活動を実施した。
未解決の課題 新たな課題	散乱ごみや不法投棄物の件数は、年々減少傾向にあるが、完全な防止には至っていない。引き続きゴミ散乱防止等の普及・啓発活動を実施した。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか ○-協働実施済 協働実施済の場合のパートナー まち美化推進員

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	いまだに多くの場所で不法投棄が見受けられるため、不法投棄等は違法行為であることの周知・啓発に努め、環境美化を推進事業の維持継続は必要である。	
総評	不法投棄物については、散乱ごみ等を増やす原因になることから、早期に対応して状況の改善を図っている。限られた人員の中で対応に時間がかかることもあるが、観光客を含め、周知・啓発の広報や看板の設置など周知に努めて被害の拡大を防いでいきたい。			

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	不法投棄の処理件数					単位	件	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
不法投棄の防止を的確に反映するため	目標値	80.0	80.0	75.0	75.0	70.0	70.0			
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	さまざまな機会をとらえて啓発活動を実施することにより、年々、不法投棄の件数は減少傾向にある。									

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---